

## 【立憲民主党】補足インタビュー

9月7日 大河原雅子衆議院議員控室から ZOOM にてインタビュー

対応者 大河原雅子衆議院議員

参加者 2名

まず、大河原議員からこの間の立憲議員の不適切発言を反省し、党をあげて枝野ジェンダー平等推進部長、大河原雅子・徳永えり議員を副推進部長体制で研修会を開催し、zoomで地方議員にも参加を促進し、考えていきたい、地方議員の意識変革がとても重要だと思うとのお話をいただいた。

男女半数ずつとパリテを目標にあげたこと、都道府県連においてもジェンダー平等推進本部(地域版)を設置するのは私たちとしても歓迎したい。

刑法改正の論点のうち、どちらとも言えない、ととれた不同意と地位関係性に関連しては、被害者に寄り添った改正を目指してジェンダー平等本部が責任を持って党内の議論を進めていくとのことだった。

(大河原議員の補足)：立憲民主党として、被害者に寄り添って制度を改正したいと考えております。党内での議論を進めつつありますが、この2点についてもジェンダー平等推進本部のメンバーとして責任をもって結論を出していきます。

選挙制度の議論は進んでいないが、クオータ制が重要とのことだった。